

事 務 事 業 評 価 シ ー ト

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	田沢湖病院給食業務			
担 当 課 係 名	総務管理課	課	係	作成者 佐々木純悦
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	すべての生命を慈しむ健康福祉のまち		総合計画の ページ
	基本計画	地域医療、救急医療体制の整備		
	主要施策	地域医療連携の強化		48
予 算 費 目	市立病院事業 会計	款	項	目
事 業 期 間	平成 年度	～ 平成 年度	新規／継続の区分	
性 質 区 分	☒ 市民サービス ☐ 公共事業 ☐ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理			
根 拠 法 令 等	医療法			
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務			
運 営 方 法	☐ 直 営 ☒ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助			

【事務事業の実施内容】

事業の対象 (誰のため・何を)	住民の生活に不可欠の医療サービスを提供
事業の目的・意図 (どういう状態にしたいのか)	合理的かつ能率的な運営によって経済性を発揮し、最小の経費で最良のサービスを提供
事業の内容 (どのような業務、活動を行うのか)	合理化、効率化による経費の節減は、サービスの向上ひいては利用者たる住民の福祉の増進に寄与

【事務事業の推移】

(単位：千円)

	項 目	単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
効果	活動指標	給食業務の民間委託			
		病床利用率（60床）	%	38.4	42.7
	成果指標				
投下コスト	項 目	総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費（人件費を除く）(A)		541,717	547,900	
	財源内訳	国 庫 支 出 金			
		県 支 出 金			
		地 方 債			
		そ の 他	120,789	95,409	
		一 般 財 源	420,928	452,491	
	人 件 費 (B)		540,875	493,988	
	職 員 数		3.0	3.0	
	職 員 平 均 人 件 費		9,834	10,081	
	(A) + (B) 投下コスト		1,082,592	1,041,888	
	単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)	—		
		市民1人当たりのコスト(円)	—	33,949	33,186

【事務事業の今までの成果】

常勤医師の不足により、入院患者の減少があり、一日当たり平均患者数が平成18年23.1人、平成19年25.6人となっており、受託可能な入院患者数でないことから委託には至っていない。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	医療費抑制、医師不足、医師の偏在化による地域医療の崩壊
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	救急車での搬送を可能とする救急医療体制の復活

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
C	A	現状のまま継続（実施）	病院運営上不可欠の業務である。 効率性については給食業務委託などの改善の余地あり。
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

※一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

給食業務の民間委託も含め業務内容の検討を行なう。

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
C	給食業務の民間委託を含めた業務内容の検討が必要と考える。

一次評価診断図

